

厚生労働省委託事業

共催 AMR臨床リファレンスセンター
公益社団法人 日本歯科医師会



AMR対策 歯科臨床セミナー

薬剤耐性(AMR)に対する対策の基本は、抗菌薬の適正使用と院内感染対策である。ここ数年は感染対策や外来受診行動の変化により、抗菌薬の使用量は減少傾向にあるが、外来で十分な抗菌薬の適正使用が行われているとは言い難く、一部の薬剤耐性菌は増加傾向にある。

歯科領域では抗菌薬の更なる適正使用の推進に向けた取り組みが求められることから、2024年11月、厚生労働省は「抗微生物薬適正使用の手引き」の改訂案(第4版)として「歯科領域編」を追加する方針を「抗微生物薬適正使用(AMS)等に関する作業部会」に示し、概ね了承された。改訂案では、術後の予防投与やう蝕をはじめとする歯性感染症の治療など、歯科領域で抗菌薬を使用する感染症の範囲を明確にすることなどが含まれている。

日本歯科医師会との共催によるAMR対策歯科臨床セミナーは今回で第6回目となる。歯科診療に携わる医療従事者に対して、AMR対策の現状についてアップデートを行うとともに、歯科領域における抗菌薬適正使用や感染対策について再考する機会としたい。

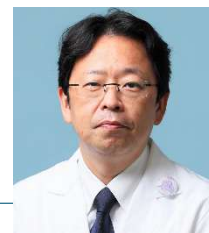
2025年3月9日(日) 13:00-15:00

歯科医師会館よりライブ配信

1. AMRの現状 -疫学、機序、アクションプランなど- 大曲 貴夫

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院
AMR臨床リファレンスセンター センター長

Norio Ohmagari



2. 歯科領域における抗菌薬の適正使用 金子 明寛

医療法人社団 松和会 池上総合病院 歯科口腔外科
口腔感染センター長

Akihiro Kaneko



3. 歯科診療における感染対策 小林 隆太郎

日本歯科大学東京短期大学 学長
日本歯科医学会 副会長

Ryutaro Kobayashi



AMR対策歯科臨床セミナー

申し込み方法

今回のセミナーは、YouTubeによるライブ配信にて行います。
参加を希望される方は、以下の方法でお申し込みください。
お申し込みいただいた方に、ライブ配信視聴用のURLをメールにてお送りいたします。

- URL、QRコードから申し込み <https://forms.gle/AComdRcCno8BAoPD7>



受講希望者は、右のQRコードを読み取るか、
上記のURLからアクセスしていただき、参加申込アンケートにご回答ください。

ご回答いただいた後、セミナー開催10日前を目途に事務局から当日視聴用のURLをメールにて送付いたします。

問合せ先：公益社団法人 日本歯科医師会 情報管理課（MAIL: jda-jouhou@jda.or.jp）

- **日本歯科医師会 生涯研修事業の研修単位が取得できます。(日歯会員のみ)**
セミナー終了後、30分以内に画面に表示されるQRコードを読み取っていただき、
生涯研修事業研修単位登録を行ってください。
(登録作業には「生涯研修番号(生涯研修カードに記載されている6桁の番号)」ならびに
「パスワード」が必要になりますので事前にご確認ください)
※登録作業を行わないと研修単位を取得することができませんのでご注意ください。
- 今回のセミナーは、後日下記ホームページから受講することが可能です。
 - ・ 日本歯科医師会 ▶ E-system
 - ・ AMR臨床リファレンスセンター ▶ 薬剤耐性(AMR)対策 eラーニングシステム
(単位取得の対象となるのは日歯E-systemからの受講のみです。)

申込締切日

《2025年2月24日(月) 締切》

セミナー視聴方法

お送りしたライブ配信視聴用のURLよりご視聴ください。
当日の質疑応答に関しては、YouTubeのチャット投稿をご利用ください。
質問は講演中も随時受け付けております。
(質問をする場合は、事前に各自YouTubeアカウントを作成し、ご自身のアカウントからログインしてください。ライブ配信の視聴画面に表示される「メッセージを入力」から質問を送信できます。ライブ配信にアクセスが集中している、またネットワーク環境が悪い場合は投稿しづらくなる場合があります)



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

AMR 臨床リファレンスセンター

Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center

(厚生労働省委託事業)

e-mail : amr@hosp.ncgm.go.jp 「薬剤耐性(AMR)対策情報サイト」 <https://amr.ncgm.go.jp>